

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和4年7月
第25号



ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

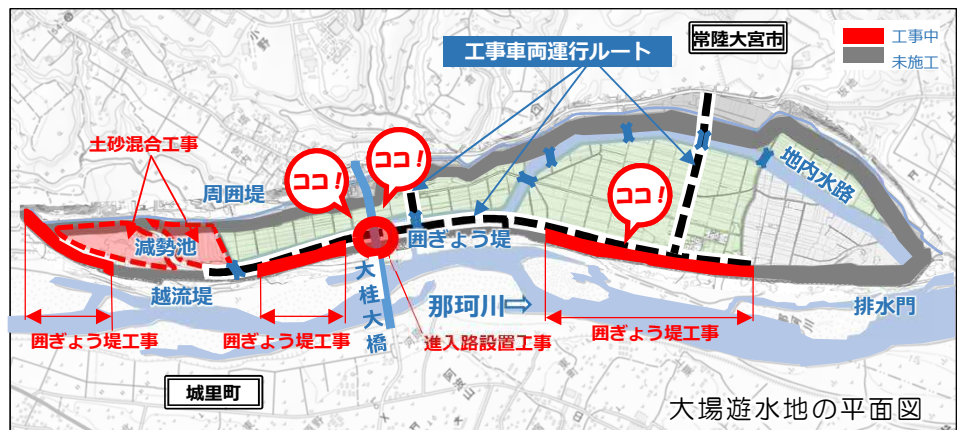
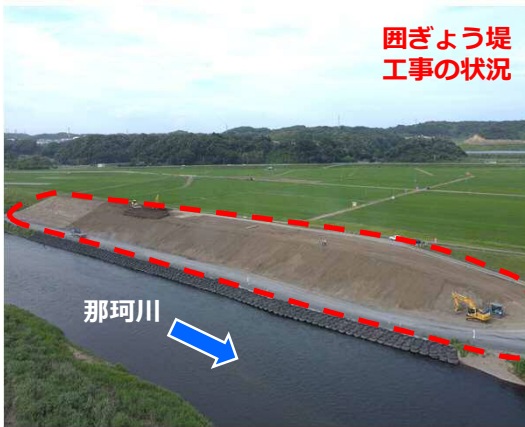
工事の進捗状況 ～大場遊水地～

○那珂川左岸の常陸大宮市と城里町で整備中の大場遊水地は、令和6年度の完成に向けて、令和3年10月から囲ぎよう堤や進入路、土砂混合の工事を行っています。

○今回は、前回に引き続いて囲ぎよう堤や工事用道路の工事の進捗をご紹介します。大桂大橋の下流側には橋から堤防に直接下りられるよう工事用の坂路が開通していますが、上流側も工事を進めています。下流側を現場への入口、上流側を出口として使用する予定です。



囲ぎよう堤
工事の状況



○今回は、囲ぎよう堤と工事用道路の工事（R2那珂川左岸小場地区下流築堤工事）を受注している菅原建設（株）の入社2年目の若手技術者 高野 大道 さんにお話をうかがいました。

学生時代に経験したことで、仕事に活かしていることはありますか？

学生時代からバスケットボールを続け、現在も社会人チームで仕事終わりに汗を流しています。仕事と趣味の両立で自分自身のフィジカル・メンタルを整え、高校時代にバスケ部のキャプテンを務めた経験を活かし「明るい現場環境づくり」に率先して励んでいます。

プロジェクトに携わっての意気込みは？

入社1年目からこの事業に携わり、最初は規模の大きさに戸惑いはありましたが、早い段階でこういった経験を積めることは貴重なことだと思えるようになりました。先輩・協力業者の皆さんの「技術と経験」を一日も早く自分のモノにし、将来の自分の糧にしたいと思います！

完成に向けて一言！

大場遊水地整備の初期段階にあたりますので、次工事にしっかりバトンを渡せるよう、先を見据えて施工を進めていきたいと思っています。



担当技術者 高野さん

洪水対応演習を実施しました



- 本格的な出水期を迎えるにあたり、防災体制に万全を期すため、令和4年6月8日に洪水対応演習を行いました。
- 演習では、自治体との洪水予報、水防警報の情報伝達訓練を行うとともに、久慈川・那珂川の両河川で決壊などが発生したと想定し、決壊箇所の緊急復旧工法の検討や常陸太田市と常陸河川国道洪水対策支部長とのWEBによる情報伝達訓練（ホットライン）など、実践的な演習を行いました。



常陸太田市とのWEBによる
ホットライン訓練



緊急復旧工法の検討



水生生物調査を実施しています

- 那珂川と久慈川では、地域の小学生に参加していただき「水生生物による水質の簡易調査」を実施しています。
- 身近な自然とふれあうことで環境問題への関心を高めるとともに、広く水環境保全の普及啓発を図ることを目的に、昭和59年度から全国で実施している調査です。
- 調査方法は、水質によって生息する生物が異なることを利用するもので、川にすむ生き物を採集し、その種類を調べ、水質（水のごよれの程度）を判定します。
- 今年度は、6月17日に久慈川の支川里川で実施し、昨年度と同様に生物のすみやすさの面で最も評価の高い「きれいな水」と判定されました。なお、那珂川でも7月～9月に実施を予定しています。



生物採集の様子



川の透明度の測定



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

常陸河川国道事務所

検索

